



3学期がスタートしました

3学期が始まってあっという間に2週間が経ちました。子どもたちは毎日、学習や運動にはりきって取り組んでおり、順調に3学期のスタートを切っています。

3学期は1年間の締めくくりであると同時に、次の学年に向けての準備期間でもあります。短い学期ですが、6年生は中学校に向けて、1～5年は1つ上の学年に向けて、しっかりと力をつけてほしいと思います。7日の始業式で児童に話した「3学期にがんばってほしいこと」は、次の2つです。

- ・やり切る
- ・むずかしくてもあきらめずにチャレンジする

特に学習面では、今の学年の内容をきちんと身につける必要があります。また、難しい問題でも粘り強く考えたり、まちがえたところをもう一度できるまで取り組んだりする力は、社会に出たときにも必要です。ゴールを見据えて、やるべきことを最後までやり切る意識をもたせたいと思います。そして、やり切ったという満足感、身につけた自信が次のステップに進む意欲につながると考えます。子どもたちがゴールに向かってがんばる姿を、教職員一同しっかり見守ってサポートしたいと思います。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

3学期のあいことば

やむちゃ

- ・やり切る
- ・むずかしくてもあきらめず
チャレンジ



新型コロナウイルス感染症・インフルエンザに注意！

新型コロナウイルス感染症はまだまだ収まらない状況ですが、コロナで中止になっていた行事なども少しずつ復活してきています。一方で、現在インフルエンザの流行も少しずつ広がっています。

新型コロナウイルスの感染症法の位置付けが、春には現在の「2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げる方針が示されています。学校では今のところこれまで通り、感染リスクの高まる状況はなるべく避け、今までの感染対策も継続しながら、通常通りの学習活動ができるようにしたいと思います。

授業日数の少ない3学期、なるべく全員そろってしっかり学習できるように、学校でも子どもたちに感染防止を呼びかけていきます。ご家庭でも引き続き、休日の過ごし方など十分気をつけていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。



「第2回富原っ子みらい会議」を開催します！

令和5年度から「学校運営協議会」が設置され、富原小学校は「コミュニティ・スクール」になります。コミュニティ・スクールになると、今以上に学校は、地域の方や保護者との結びつきを深め、「地域とともにある学校」づくりを進めていくことが重要になります。特に、保護者の皆様とは、富原の子をどんな子どもに育てたいか、そのためにどんなことが必要かを共に考え、同じ目標に向かってそれぞれの役割を果たしていくことが求められます。

1月28日（土）の人権参観日に「第2回富原っ子みらい会議」を開催します。議題は「話してみよう！富原の子どものことVer.2」です。昨年初めて開催した第1回は、とても有意義な会になりました。このときに出た保護者の方のご意見を、今年度の教育活動に反映させ、いろいろな学習や行事を行いました。保護者同士で、自分の子どものこと、子育ての悩み、願いなどをざっくばらんに話し合う中から、来年度の子供達につけたいかや、これから取り組んでいきたいことなどが見えてくるのではないかと思います。昨年引き続き、当日は、1グループ6人程度で肩のこらない話し合いができればと思います。ご参加のほどよろしくお願いたします。



昨年の第1回の様子

人権集会がありました

1月13日（金）、人権集会を行いました。今回は岡山県警学校警察連絡室の上村警部補をお招きし、「いじめ」についてのお話をいただきました。

警察の立場から「ルールを守ることが大切」「いじめをしてはいけないことは法律で決められている」「人がいやがることをするのは犯罪と同じこと」など、いじめのない学校にするために大切なことをわかりやすく話してくださいました。

お話を聞いた後に縦割り班で、「いじめをなくすために自分にどんなことができるか」について話し合いました。真剣に話を聴き、話し合う姿に警察の方も感心されていました。



トイレの改修工事が終わりました

校舎内のトイレと外トイレの改修工事が終わりました。児童用のトイレにも温水洗浄便座と自動便器洗浄がとりつけられ、快適になりました。手洗いも自動水栓になっています。きれいになったトイレを大切に使うようにしたいと思います。

